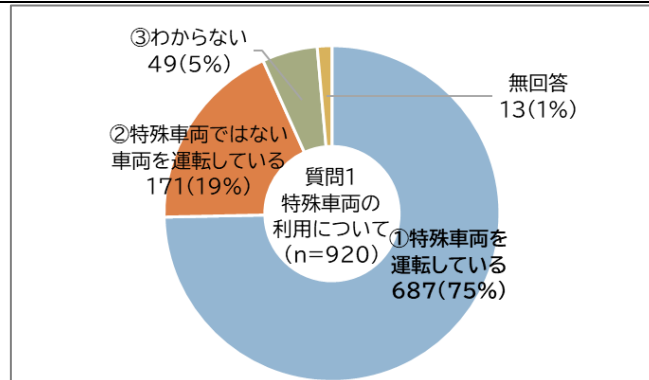


クレーンオペレータへのアンケート調査結果（H30～R4 単純集計）

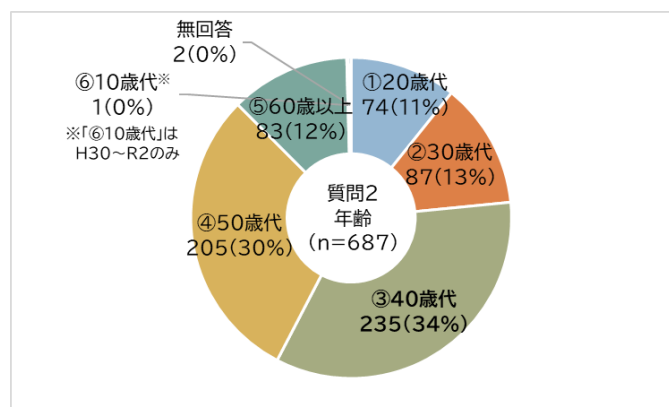
【質問1】 運転している大型車両は「特殊車両」と言われるものですか？

※質問1で①と回答した方は質問2以降を回答。②、③を回答した方はこれで終了。



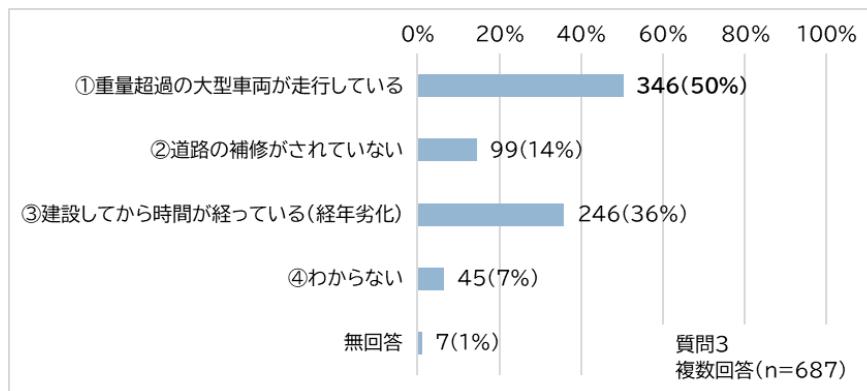
回答者 920 名のうち、「①特殊車両を運転している」と回答した割合は約 8 割（687 名）であった。

【質問2】 年齢



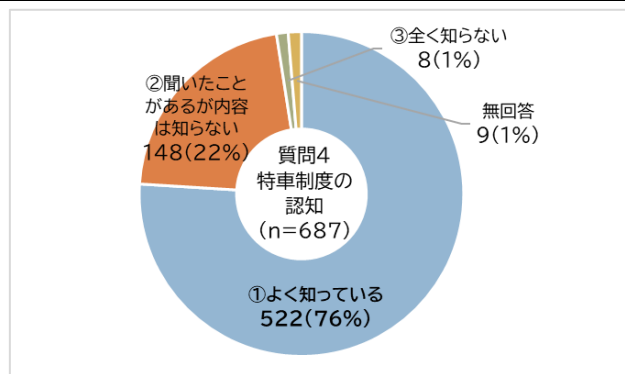
質問1で「①特殊車両を運転している」と回答した 687 名のうち、40 歳代が約 3 割で最も多く、次いで 50 歳代が多かった。

【質問3】 道路の劣化に最も影響を与えている原因は何とお考えですか？※複数回答として集計



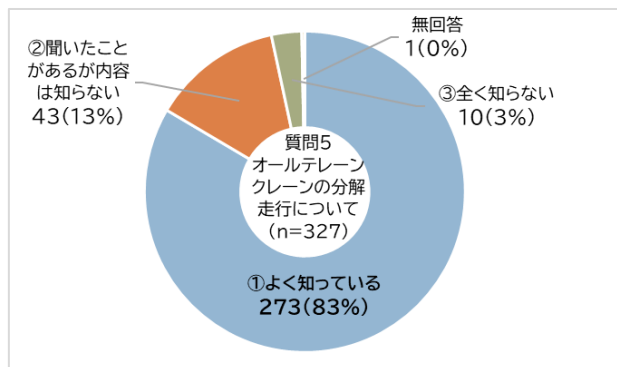
道路の劣化に影響を与える原因として「①重量超過の大型車両が走行している」が約5割で最も多く、次いで「③建設してから時間が経っている」が多かった。

【質問4】 法令で定められた重量を超える特殊車両は、通行許可が必要ですが、このことをご存知ですか？



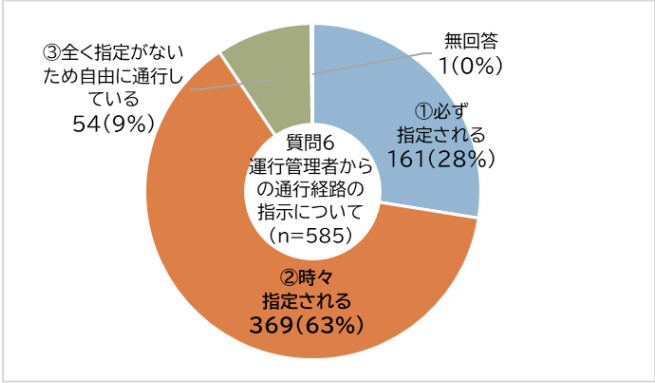
特車制度の認知度は約8割であった。

【質問5】 オールテレーンクレーンを運転している方にお伺いします。オールテレーンクレーンは分解しないと道路を走行することができませんがこのことをご存知でしたか？



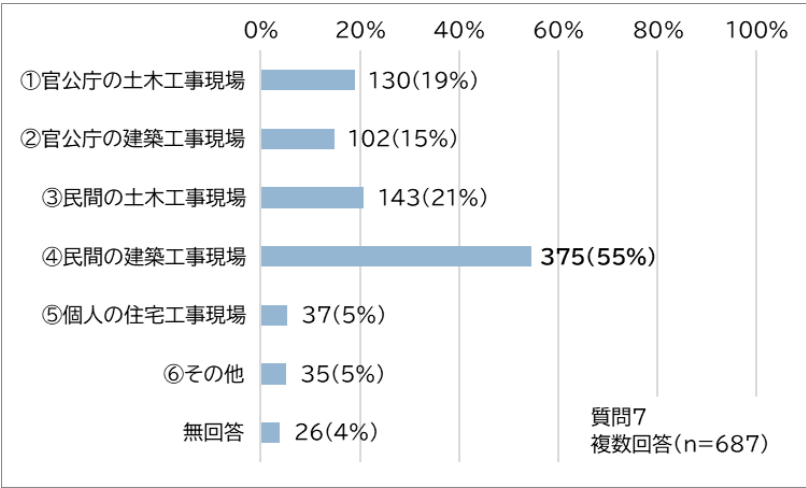
オールテレーンクレーンには分解しないと道路を走行することができないものがあることについて、回答者327名のうち約8割が「①よく知っている」と回答した。

【質問6】 25t 吊以上の自走式クレーンを運転している方にお伺いします。建設現場等にクレーン等特殊車両を運転していく際に、運行管理者等から通行経路の指示がありますか？



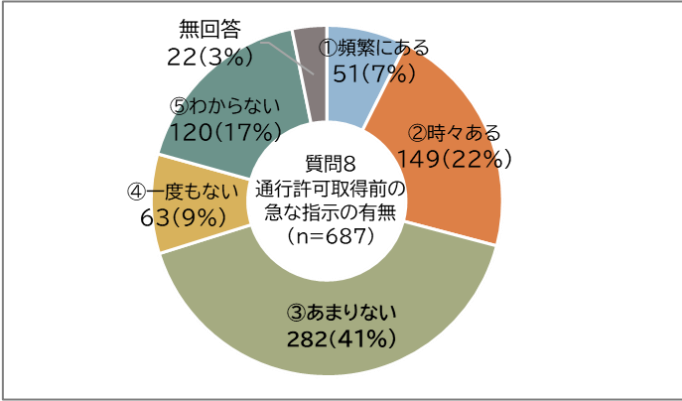
回答者 585 名のうち、運行管理者等からの通行経路の指示について「①必ず指定される」と回答した割合は約 3 割であった。一方で「③全く指定がないため自由に通行している」と回答した割合は約 1 割であり、一部で許可経路を遵守した走行がなされていない可能性があることが確認された。

【質問7】 クレーン等特殊車両を運転して行く工事現場はどこが多いですか？ ※複数回答として集計



クレーン車等特殊車両を運転して行く工事現場は、「④民間の建築工事現場」が約 6 割と最も多かった。

【質問8】 発注者から通行許可証取得前に急な現場作業等の指示がありますか？



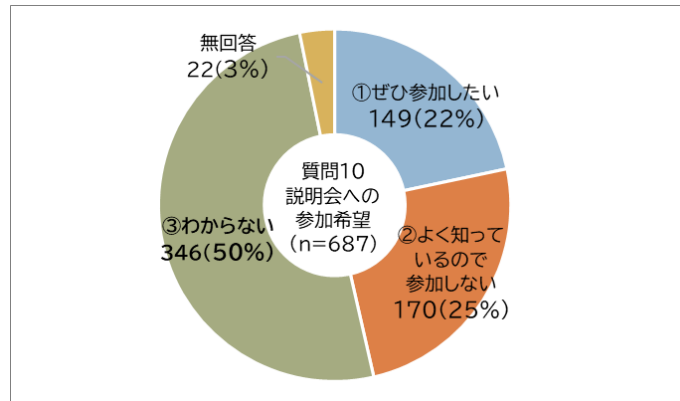
発注者から通行許可取得前に急な現場作業等の指示を一度でも受けたことがある割合は約7割であった。一方で「④一度もない」と回答した割合は1割以下と低い結果になった。

【質問9】 質問8の発注者からの指示で①及び②を回答した方にお伺いします。今までに発注者から最も多くの指示または要請を受けた内容をご記入下さい。

質問8で「頻繁にある」「時々ある」と回答した200名のうち、回答が得られたのは88名であった。回答内容を纏めると、「夜間通行の条件なのに昼間着で指定された」が15件で最も多く、次いで「入場時間の指定」「大型通行禁止の通行」「特車申請・許可証無し」が各6件で多い結果となった。

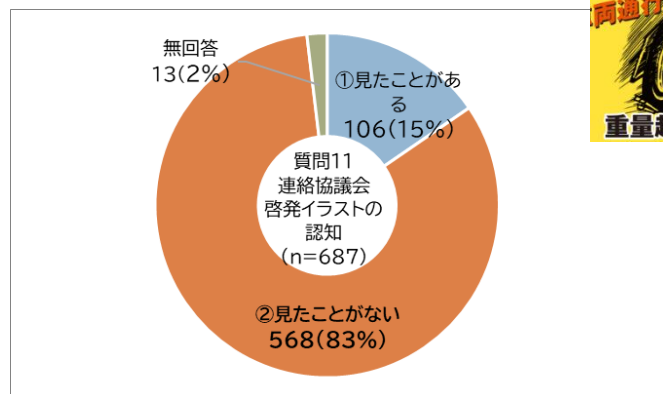
回答内容(回答数の多い内容を抜粋)
夜間走行の条件なのに昼間着で指定された(15件)
入場時間の指定(6件)
大型通行禁止の通行(6件)
特車申請・許可証無し(6件)
時間外の走行(3件)
コンプライアンス時間外入場指定(3件)
急にクレーン作業が必要になった。(2件)
通行経路(2件)

【質問10】 大型車両に関する法令、制度等について、研修会や説明会等があれば、参加を希望しますか？



大型車両に関する研修会や説明会等に「①ぜひ参加したい」と回答した割合が約2割であり、「②よく知っているので参加しない」と回答した割合を下回る結果となった。

【質問11】 右のイラストを以前に見たことがありますか？



連絡協議会の統一イラストを「①見たことがある」と回答した割合は約2割で、イラストの認知度は低い結果となった。